

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|-----|-----------------|
| ○事業所名 | 株式会社リアン リアン稲城 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 10月 10日 | | ～ 2025年 11月 24日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 35名 | (回答者数) 29名 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 10月 01日 | | ～ 2025年 10月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 11月 29日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | ・お子様と保護者様のニーズに基づき、きめ細かな連絡や面談により、安心感と満足感を得ている。 | 年2回以上の面談を行い、保護者様の新たな悩みを聞き安心していただけるような話し合いをしている。 また、その日の様子をサービス提供記録だけでなく、写真や個別にチャットで気づいたことや保護者様の悩み事について、適時共有している。 | 一人一人の悩みやニーズにこたえるためにも、こまめに相談内容について、記録や職員での共有。PDCAにつなげて、より信頼を得ていく。 |
| 2 | ・毎月、自然災害におけるBCP(業務継続計画)に基づいた避難訓練の実施。 | 避難訓練を毎月取り入れて、利用者様がもれなく参加できる体制づくりを行っている。BCPを取り入れた訓練を行い、避難できなかった場合の訓練も取り入れ、お子様が停電時でも安心して生活できるような取り組みを行っている。 | 写真などで、避難訓練の様子(避難できない場合にどうしているか)などの写真も保護者様と共有しているが、今後は保護者説明会などで、実際にどのような訓練をしているか、間近で見てもらい、安心していただく。 |
| 3 | ・職員の研修推進。 | 各種研修を年2回以上受講しており、受講した職員が全職員へ研修をしている。また、動画研修も取り入れており、専門知識が豊富な職員が多い。 | 研修の受講に偏りが出ないようにし、様々な職員が研修を受講していき、研修内容を全職員に広めていく。研修発表の機会を設け、プレゼンテーション力の向上を図る。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | ・保護者同士の交流の機会 | 保護者様同士の交流を希望しているかの調査ができていない。保護者様だけでなく、仕事量から職員が交流会を行う時間が取りづらい。 | 保護者様同士での交流に抵抗がないか聞き取りをしていく。職員は、保護者説明会や交流会でどのような話をして、どんな相談にも乗れるように、事前に周知な準備しておく。 |
| 2 | ・各種マニュアルの説明・周知について | 職員は、どういったマニュアルがあり、どのような記述があるか理解しているが、保護者様への説明や周知ができていない。マニュアルに基づいた訓練結果は説明しているため、元となるマニュアルの説明が不足していると分析している。 | 保護者様へもれなくマニュアルの周知・説明を図るため、HUGで、マニュアルの掲載。保護者説明会などを活用して、よりマニュアルの中身を分かりやすく説明していく。 |
| 3 | ・子どもの活動等スペースは十分に活用されているか | 建物の構造上、洗面所やトイレの数が多く、狭く見えやすい。実際は広さの問題はないが、洗面所の配置上死角にもなりやすい。 | 死角を補うため、職員の配置場所で死角がないように見守る。また、保護者様に部屋ごとの説明を行い、1日のご利用人数と職員の人数を含めて、どれくらいスペースがあるか確認していただく。個室が2つあり、机の配置もすぐに変更できるなど環境面においても、十分なスペースがあることをご理解いただく。 |